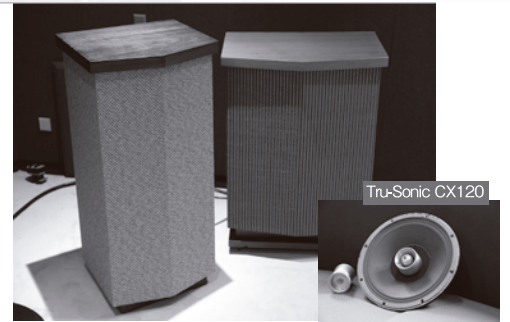




# SOUNDCREATE *Delightful Days*

今までもこのページでJBL ハーツフィールドやハークネス、パラゴン、タンノイ オートグラフといった名器をリン DS やオクターブなど現代のシステムでドライブされるお客様のお宅を紹介して参りました。一方、店頭ではエントリークラスからハイエンドまで様々な形、方式の現代のスピーカーに取り組み続け、毎日のようにお客様宅へインストールにお伺いします。日々たくさんの音に触れるにつれ、ヴィンテージの魅力、現代システムの長所、そのどちらをも併せ持つスピーカーがないものかと考えていました。ある時、それを可能にするユニットを見つけ、それからこのプロジェクトがスタートしたのです。



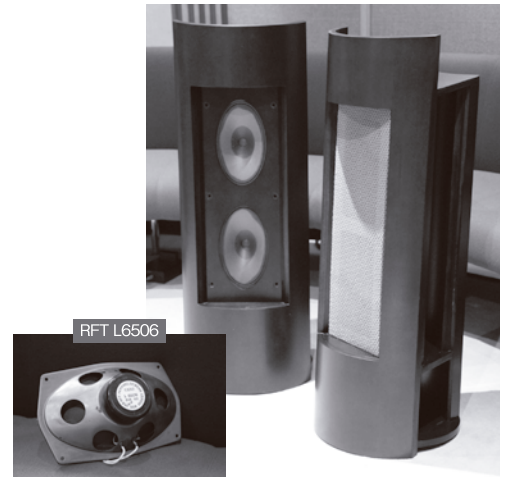
右は、Tru-Sonic オリジナルのスピーカーシステム A100。Tru-Sonic は、ロバート・ステフェン氏により創立された Stephens 社のブランド。ステフェン氏は 1930 年代から J.B. ランシングと共にスピーカーの開発をしていた。左は、同ユニット CX120 を使用した、サウンドクリエイトオリジナル。

超ハイスピードなユニット + KIT-HIT スーパーツイーターを使ったオリジナルスピーカー

1940 年後半から 60 年後半に当時日本で紹介されることなく時代に埋もれてしまった隠れた名器であるヴィンテージユニットがあります。Tru-Sonic、LORENZ、RCA、RFT...。これらは「ヴィンテージ」という言葉に私達が期待する「中域の厚みとレスポンスのよい低域」はもちろんのこと、現代のユニットに匹敵する...いやそれ以上のハイスピードを持ち合わせています。ワイドレンジ化はキットヒットのツイーターを追加することにより実現できます。

アトリエジェーティーさんとの出会い

このオリジナルスピーカーの背景にはかけがえのない一つの出会いがありました。2009 年 5 月、あるお客様から「ジェンセンインペリアルを購入すべきか否か見極めて」というご依頼を受け、目黒のヴィンテージショップアトリエジェーティーに出かけました。インペリアル「PR100」の素晴らしい音はさることながら、そこにあつたエンパイア「9000M」、RCA「LC1 システム」の音には度肝を抜かれました。



超ウルトラハイスピード RFT ユニットをダブルで使用した、オリジナルスピーカー。このハイスピードを最大限生かすべく、ステレオサウンドのバックナンバーや資料をかき集め、スタッフ全員が様々な形のエンクロージャーを考案した。

劣らない、いやそれ以上の音楽表現力に、ある種不思議な戸惑いを覚えたのでした。これをリン DS やオクターブでどうしても鳴らしてみたい...。その昔ステレオサウンドの記事を読みながら「我が家にこれがあったら」と胸を掻き立てられた思いが蘇り、居ても立ってもいられないくなりました。

初対面の人に向かって、貸してほしいとか最新鋭の機材を持ち込みたいと言えぬわけもなく、頭を冷やすため、ひとまず退散...と思ったのは束の間、やはり仲良くなる...ことが先決だ。音質的にも価格的にもハズレのないエンパイアの購入をその場で決断！持ち帰りオクターブ V80 で鳴らしたエンパイアの音は「素晴らしい！」の一言に尽きます。それから 1 年をかけてオリジナルスピーカーのコーラレーション

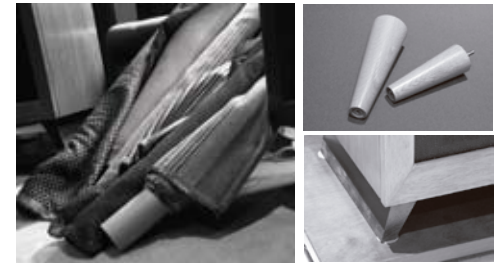
シヨンがスタートしました。このプロジェクトにはアトリエジェーティーのユニットの提供がなければ成り立たないのです。



右から、RCA ユニット「SL-123」を入れたサウンドクリエイトオリジナル (¥ 480,000)、Jensen 「トライプレックス TP100」、EMPIRE 「9000M」。各スピーカーメーカーのオリジナルも、常に様々なものをご用意しています。ヴィンテージでレンジ感が気になる方は KIT-HIT のスーパーツイーターが全てを解決。(右スピーカー上)

世界に一つしかないスピーカーシステム

熟練した職人の腕によるユニット類は丁寧な手作業で作られたものばかり。数ある中から厳選し、ペアで揃えることができるのは 3 ペアから 5 ペアまで。未知の名器はまだ沢山あり、ユニットに対してベストなエンクロージャーのデザイン・素材・サイズを考案して提案いたします。木目の色やサラネットの種類、袴やボールの形は、お客様のお好みでカスタマイズが可能。2 か月に 1 度のペース



生地の写真・足の写真 2 種  
サラネットの生地、袴やボール、サイズなど全てカスタマイズ可能

◀ まだまだ見ぬ名器 (ユニット) をご紹介いたします。世界に一つしかないスピーカーで音楽に心酔して頂けるに違いありません。

ヴィンテージスピーカー、オリジナルスピーカーをドライブする現代のシステム

OCTAVE  
五極管接続回路 (PLENTY MODE)

の新しい設計・回路技術の開発、独自の電源供給回路と高効率の PMZ コアトランスの採用など、オクターブならではの技術の結晶により、全てを凌駕したアンプがここに存在するのです。高 SN とスーパードライブ力を誇るオクターブのアンプは、現在のところ鳴らないスピーカーはありません。



プリメインアンプの枠を超えた圧倒的なドライブ力、OCTAVE V80。



左から LINN SONDEK LP12(ORTOFON アーム)、奥に見えるオールドインペリアル ST891 (スピーカー) は、1946 年のもの。右 EMT930。



店頭ではご試聴リクエストが後を絶たない LINN DS。写真は KLIMAX DS、MAJIK DS4。音質とコストパフォーマンスから負けない魅力の NuForce CDP8

NuForce CDP8  
独自のアナログスイッチング方式と、コンパクトでスタイリッシュ、近未来的なデザインで一躍話題になったニューフォース。同社待望の CD プレイヤーは、一定速度での読み取りを行う技術を採用し、操作系はスイッチ、ボタンを持たないタッチパネル方式など、ディスクの偏心、振動の影響を最小とするなどといった細心の気配りが払われています。高精度データーを一度メモリーに留め、リクロックしてジッターを排除しているため、分解度が高いのが特徴的。ニューフォースらしいクリアさと音場豊かで緻密な表現、そしてポーカーなど中域に厚みが欲しい音源はしっかりとグラマラスに再生。そしてなによりもこのコストパフォーマンスは最大の魅力です。

LINN DS  
DS のアップグレードが続く昨今、強く感じる DS の利点。リン完全オリジナルのソフトウェアは、アップグレードする度に再生フォーマットの追加やインターネットラジオの再生、更には音質が良くなるなど次々に対応が進み、完全無欠な再生機を目指し今でも一足ごとに進んでおります。お手元の DS は無償の簡単なアップグレードで常に最新の状態にすることが可能なため、3 年前のクライマックス DS 発売当初の導入機と、最近手にされた方、その性能に差異はありません。

LINN LP12  
ベーシックであり、到達点でもあるソニック LP12。特別な機構や特殊な素材は一切採用していない LP12 が、なぜこんなに静かで、なぜ感動的なのでしょう？そこにあるのは、38 年の間変更する必要のなかった、完成された「絶妙なバランス」と今なお続くアップグレードによる「止まることのない進化」。そして最近面白いのが S ME やオルトフォンなどのトーンアームとの組み合わせ。SPU のモノラルで聴くリアリティ・カラスの迫力に鳥肌が立ち、エミネントでは微細な音まで拾い上げる解像度の高さを、楽しむ。純正組み合わせだけにこだわらず、自由な発想で組み合わせられる懐の深さは、LP12 の大きな魅力のひとつでもあります。

- DS 1ST ステップセミナー、ほぼ毎日開催中！スケジュールは HP にて。
- 本ページのオリジナルスピーカー他、新モデル、その他新情報については当店 HP の「SOUNDCREATE TIMES」をご覧ください。

当店のエントリーショップ「SOUNDCREATE Legato」が銀座 2 丁目に誕生！  
〒104-0061 中央区銀座 2-4-17 Tel.03-5524-5828

【取り扱いブランド】  
LINN / PIEGA / B&W / Souns faber / JBL / ELAC / Davone / Anthony Gallo / Mark&Daniel / VIENNA ACOUSTICS / TRIGON / NuForce / QUADRASPIRE...etc

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-10-6 第一銀座ビル 7F  
☎ 0120-62-8166 URL: www.soundcreate.co.jp  
営業時間: 12:00~19:00 定休日: 毎週火曜日 / 第 2、第 3 月曜日 (祝日の場合第 1 月曜日に振替) 地下鉄銀座駅 A3 出口より徒歩 3 分

